

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業の現状（DO）	事務事業名 No. 540103 公害防止啓発事業		主管課名 環境課								
	この事務事業の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境								
		施策	環境と人にやさしいまち								
		基本事業	環境の保全								
	(1)事業の概要										
	環境保全講演会（市内事業所を対象） 水生生物調査（市内児童生徒を対象） 境川、茶屋川にて3回実施 「みよしの環境」を発行（年1回）			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)							
				名称	単位						
				環境保全講演会回数	回						
				環境講演会参加事業所数	事業所						
				その指標							
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		市内、事業所を対象に環境保全講演会を実施、また市内児童生徒を対象に水生生物調査等を実施して、環境意識の高揚を図り、公害を未然に防ぐように啓発する。									
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)								
市民、事業者			名称	単位							
			人口	人							
			事業所数	事業所							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)								
市民、事業所に公害を含む環境問題への意識と関心を高めてもらう 公害の発生を未然に防止する			名称	単位							
			講演会参加人数	人							
			公害防止協定締結事業所数	事業所							
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)								
生活環境の現況把握をしてもらう			名称	単位							
			公害苦情件数								
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
(5)の活動指標		回	1	1	1	1	1	1			
		事業所	50	65	70	70	70	70			
(6)の対象指標		人	58,216	58,762	60,600	61,400	62,500	63,700			
		事業所	213	502	502	502	502	502			
(7)の成果指標		人	90	88	300	93	94	95			
		事業所	64	64	65	66	67	68			
(8)の結果の成果指標			22	17	20	20	20	20			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	01	目	06
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	5,972	1,666	3,399	456	456	456			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	5,972	1,666	3,399	456	456	456			
人件費 B		千円	627	2,089	2,089	2,089	2,089	2,089			
正職員従事時間×人数		時間×人	85 × 2	139 × 4	139 × 4	139 × 4	139 × 4	139 × 4			
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0			
その他費用 C		千円	0	0	0	0	0	0			
トータルコスト A+B+C		千円	6,599	3,755	5,488	2,545	2,545	2,545			
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0			
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/事業所	31	7	11	5	5	5			
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540103 公害防止啓発事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成13年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ みよし市環境基本計画を策定し、更なる環境行政推進を図るため、この事業を開始した		
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している	変化し地球温暖化等の地球規模の環境問題が深刻化している	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	環境基本法 自治体・市民・事業者が一体となって、騒音・振動・悪臭・大気汚染等の公害を未然に防止するため	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	回数を増やすことにより、一層の啓発ができる
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	平成24年度みよしいきものマップ作成。					